

平成29年度 日臨技臨床検査精度管理調査

(専用機器でご参加される場合の参考としてご利用ください)

測定装置		
コード	測定装置	企業名
BBC517	9000シリーズ*	日立ハイテクノロジーズ

項目	試薬						検量						トレーサビリティ
	コード	試薬名	方法(処方)	方法小分類	検量	試薬製造販売	コード	名称	標準液基材	標準液上位標準	表示値設定企業	標準液販売企業	コード
グルコース	942001	リキテック・グルコース・HK・テスト	ヘキソキナーゼ法	-	血清ベース標準液	ロシュ	942001	自動分析用キャリブレーター II	血清をベース	ReCCS	ロシュ	ロシュ	企業の標準品
総ビリルビン	107001	ネスコートVL T-BIL	酵素法	-	血清ベース標準液	アルフレッサ	942003	ネスコートBIL標準	ウシアルブミンをベース	NIST	アルフレッサ	ロシュ	企業の標準品
直接ビリルビン	107001	ネスコートVL D-BIL	酵素法	-	血清ベース標準液	アルフレッサ	942002	ネスコートBIL標準	ウシアルブミンをベース	NIST	アルフレッサ	ロシュ	企業の標準品
カルシウム	201002	アクアオートカインS Ca試薬	アルセナトリⅢ比色法	-	血清ベース標準液	カインS	942003	自動分析用キャリブレーター II	血清をベース	ReCCS	カインS	ロシュ	企業の標準品
無機リン	942001	コバス試薬IP II	モリブデン酸・UV法	-	血清ベース標準液	ロシュ	942001	自動分析用キャリブレーター II	血清をベース	NIST	ロシュ	ロシュ	企業の標準品
鉄	326001	クイックオートネオ Fe	Nitroso-PSAP法	-	溶媒ベース水溶性標準液	シノテスト	942001	Fe標準液「ロシュ」	水溶液で粘度調整なし	CERI	シノテスト	ロシュ	企業の標準品
マグネシウム	942002	リキテック Mg II	色素法	-	血清ベース標準液	ロシュ	942001	自動分析用キャリブレーター II	血清をベース	NIST	ロシュ	ロシュ	企業の標準品
総蛋白	942001	コバス試薬TP II	ビュレット法	-	血清ベース標準液	ロシュ	942001	自動分析用キャリブレーター II	血清をベース	NIST	ロシュ	ロシュ	企業の標準品
アルブミン	942001	コバス試薬ALB II	BCG法	-	血清ベース標準液	ロシュ	942001	自動分析用キャリブレーター II	血清をベース	IRMM	ロシュ	ロシュ	企業の標準品
	201002	アクアオートカインS ALB試薬	BCC改良法	-	血清ベース標準液	カインS	942003	自動分析用キャリブレーター II	血清をベース	IRMM	カインS	ロシュ	企業の標準品
尿酸	942001	コバス試薬UA II	ウリカーゼ POD法	-	血清ベース標準液	ロシュ	942001	自動分析用キャリブレーター II	血清をベース	ReCCS	ロシュ	ロシュ	企業の標準品
尿素窒素	222001	デタミナーL UN	アンモニア消去、回避法	ウレアーゼGLDH消去法	血清ベース標準液	協和	942002	自動分析用キャリブレーター II	血清をベース	NIST	協和	ロシュ	企業の標準品
クレアチニン	201003	アクアオートカインS CRE-Ⅲplus	酵素法	-	血清ベース標準液	カインS	942003	自動分析用キャリブレーター II	血清をベース	ReCCS	カインS	ロシュ	企業の標準品
総コレステロール	222001	デタミナーL TC II	コレステロール酸化酵素法	-	血清ベース標準液	協和	942001	デタミナー標準血清脂質用RD	血清をベース	NIST	協和	ロシュ	企業の標準品
	363003	クオリジェント CHO	コレステロール酸化酵素法	-	血清ベース標準液	積水	942003	コレステストN キャリブレーター「RD」	血清をベース	NIST	積水	ロシュ	企業の標準品
中性脂肪	222001	デタミナーL TG II	酵素比色法	遊離グリセロール消去	JSCC/ReCCS基準 血清ベース標準液	協和	942001	デタミナー標準血清脂質用RD	血清をベース	ReCCS	協和	ロシュ	企業の標準品
	363004	クオリジェント TG	酵素比色法	遊離グリセロール消去	血清ベース標準液	積水	942002	コレステストN キャリブレーター「RD」	血清をベース	ReCCS	積水	ロシュ	企業の標準品
HDLコレステロール	222003	メタボリド HDL-C	阻害による直接法	-	血清ベース標準液	協和	942003	メタボリド標準血清HDL・LDL-C RD	血清をベース	ReCCS	協和	ロシュ	企業の標準品
	363002	クオリジェント HDL	阻害による直接法	-	血清ベース標準液	積水	942002	コレステストN キャリブレーター「RD」	血清をベース	ReCCS	積水	ロシュ	企業の標準品
LDLコレステロール	222002	メタボリド LDL-C	直接法	-	血清ベース標準液	協和	942003	メタボリド標準血清HDL・LDL-C RD	血清をベース	ReCCS	協和	ロシュ	企業の標準品
	363002	クオリジェント LDL	直接法	-	血清ベース標準液	積水	942002	コレステストN キャリブレーター「RD」	血清をベース	ReCCS	積水	ロシュ	企業の標準品
CRP	465004	CRP-ラテックスX2「生研」NX	ラテックス比濁法	汎用機 / ERM-DA470 /ウサギ	血清ベース標準液	デンカ	942002	CRPX2標準液 NX	血清をベース	IRMM	デンカ	ロシュ	企業の標準品
AST	942002	コバス試薬ASTL	JSCC標準化対応法	-	酵素キャリブレーター	ロシュ	942001	自動分析用キャリブレーター II	血清をベース	ReCCS	ロシュ	ロシュ	企業の標準品
ALT	942001	コバス試薬ALTL	JSCC標準化対応法	-	酵素キャリブレーター	ロシュ	942001	自動分析用キャリブレーター II	血清をベース	ReCCS	ロシュ	ロシュ	企業の標準品
ALP	942001	リキテックALP II	JSCC標準化対応法	2-エチルアミノエタノール またはN-エチルアミノエタノール緩衝液	酵素キャリブレーター	ロシュ	942001	自動分析用キャリブレーター II	血清をベース	ReCCS	ロシュ	ロシュ	企業の標準品
LDH	942001	リキテック LDH JSCC	JSCC標準化対応法	乳酸→ピルビン酸反応	酵素キャリブレーター	ロシュ	942001	自動分析用キャリブレーター II	血清をベース	ReCCS	ロシュ	ロシュ	企業の標準品
AMY	942002	コバス試薬AMY II	JSCC(IFCC/JCCLS)標準化対応法	4,6エチリデン-G7-pNP基質	酵素キャリブレーター	ロシュ	942001	自動分析用キャリブレーター II	血清をベース	ReCCS	ロシュ	ロシュ	企業の標準品
CK	942001	リキテック CK-NACプラス	JSCC標準化対応法	-	酵素キャリブレーター	ロシュ	942001	自動分析用キャリブレーター II	血清をベース	ReCCS	ロシュ	ロシュ	企業の標準品
γ-GT	942003	コバス試薬GGT II	JSCC/IFCC標準化対応法	-	酵素キャリブレーター	ロシュ	942001	自動分析用キャリブレーター II	血清をベース	ReCCS	ロシュ	ロシュ	企業の標準品
コリンエステラーゼ	326001	クイックオートネオ Ch-E	JSCC標準化対応法	p-ヒドロキシベンゾイルコリン	酵素キャリブレーター	シノテスト	942005	自動分析用キャリブレーター II	血清をベース	ReCCS	シノテスト	ロシュ	企業の標準品
尿グルコース	942002	リキテック・グルコース・HK・テスト	ヘキソキナーゼ法	-	血清ベース標準液	ロシュ	942001	自動分析用キャリブレーター II	血清をベース	ReCCS	ロシュ	ロシュ	企業の標準品
尿蛋白	942001	コバス試薬TPUⅢ	ベンゼトニウムクロライド法	-	その他	ロシュ	942001	C-fas PUC	その他	NIST	ロシュ	ロシュ	企業の標準品
尿クレアチニン	201003	アクアオートカインS CRE-Ⅲplus	酵素法	-	血清ベース標準液	カインS	942002	自動分析用キャリブレーター II	血清をベース	ReCCS	カインS	ロシュ	企業の標準品

平成29年度 日臨技臨床検査精度管理調査

(専用機器でご参加される場合の参考としてご利用ください)

●電解質

測定装置		
コード	測定装置	企業名
BBC517	9000シリーズ	日立ハイテクノロジーズ

電解質項目	試薬				
	測定原理 (検体希釈)	検体希釈	方法	検量	試薬製造販売
ナトリウム	電極法	希釈法	イオン選択電極法/希釈法 (間接法)	血清ベース標準液	積水
カリウム	電極法	希釈法	イオン選択電極法/希釈法 (間接法)	血清ベース標準液	積水
クロール	電極法	希釈法	イオン選択電極法/希釈法 (間接法)	血清ベース標準液	積水

平成29年度 日臨技臨床検査精度管理調査

(専用機器でご参加される場合の参考としてご利用ください)

●免疫

測定装置		
コード	測定装置	企業名
BBC517	9000シリーズ	日立ハイテクノロジーズ

項目	試薬				
	コード	試薬名	方法(処方)	試薬製造販売	
梅毒TP抗体	363003	コバスシステム用メディエースTPLA (インテグラ以外)	ラテックス比濁法 (専用機器)	-	積水
IgG	465002	IgG-TIA NX「生研」	免疫比濁法 (汎用機器)	ERM-DA470 /ヤギ	デンカ
IgA	465002	IgA-TIA NX「生研」	免疫比濁法 (汎用機器)	ERM-DA470 /ヤギ	デンカ
IgM	465002	IgM-TIA NX「生研」	免疫比濁法 (汎用機器)	ERM-DA470 /ヤギ	デンカ
フェリチン	465006	FER-ラテックス NX「生研」	ラテックス比濁法 (汎用機器)	WHO / 肝臓 /ウサギ	デンカ
B2M	465001	BMG-ラテックスX1「生研」	ラテックス比濁法 (汎用機器)	WHO / ウサギ	デンカ
RF定量	465001	RF-ラテックスX1「生研」	ラテックス比濁法 (汎用機器)	WHO	デンカ
梅毒脂質抗体	363004	コバスシステム用 メディエースRPR (インテグラ以外)	ラテックス比濁法 (専用機器)	-	積水

<ご注意ください>

- ① トレーサビリティにおいて、「8：企業の標準品」を選択する場合、キャリブレーターを測定し、正確性を確認してください。
キャリブレーター以外の物質でトレーサビリティを確認される場合や 補正が行われている場合の標準液とトレーサビリティは、「その他」に該当します。
- ② 測定範囲以上の結果の場合、自動希釈再検または手による希釈再検を実施してください。
- ③ 基準範囲(判断値)の報告欄には、施設にて採用されている「基準範囲」を報告して下さい。